



学校施設改修工事に重大な事態発生

文科省への「直談判」で
予算を獲得しました!

令和7年度、学校施設整備に対する
国庫補助金に由々しき事態が発生

文部科学省の予算不足により、多くの事業に対して国庫補助金が受けられない事態が全国的に発生。仙台市においても学校施設改修工事の延期など、大きな影響がありました。

仙台市議会は全会一致で意見書を取りまとめ、令和7年9月12日付で学校施設整備に関する十分な財源確保を国と国会へ要望いたしました。

しかし、政令指定都市である仙台市と宮城県は同格で

はないので、文部科学省への予算については、宮城県を通じてしか話を通すことが出来ないのが現状です。

そこで私は直ぐに行動を起こしました。

当時の文部科学大臣に「直談判」です。

地域の実情を強く訴え、10月1日には大臣からの仲介で担当職員へも財源確保の必要性を詳しくお伝えしました。11月26日には教育局の幹部職員と再度文部科学省を訪れ、重ねての要望を行ってまいりました。



文部科学省から補正予算の内示



迅速な対応を行った結果、12月22日、文部科学省から補正予算の内示があり、南小泉小学校、七郷小学校、古城小学校、五橋中学校など7校全てについて国庫補助金が認められ、子どもたちの教育環境の充実が図られることとなりました。

令和7年度に大規模改修に着手する予定だった連坊小路小学校については、国庫補助金の採択の遅れによりスケジュール変更を余儀なくされましたが、今後、校舎

の改修だけではなく、エアコン整備も含め体育館もセットでの工事となりました。一年でも早く着工できるよう、今後とも努力してまいります。

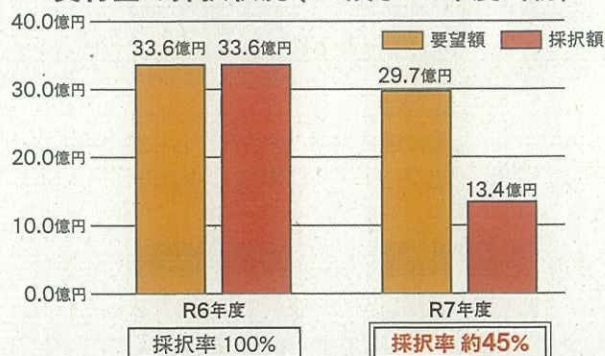
文部科学省の予算については、政令指定都市が都道府県と同格の位置づけを得て、国に対して直接の働きかけが可能となる枠組み作りが必要です。

引き続き取り組みを進めてまいりますとともに、日本政府と自由民主党本部との太い関係を活かしながら、子どもたちの学びの環境をしっかりと確保してまいります。



大規模改修工事中の仙台市立五橋中学校(令和8年3月19日撮影)

交付金の採択状況(R6及びR7年度当初)



公立学校施設の老朽化対策や防災機能強化を推進するため、施設整備に要する経費の一部を国庫負担・補助がなされてきたが、令和7年度において交付金事業の多くが不採択になっており、仙台市においては採択率45%に留まっている。

地域のお声を直ちに実現 荒浜小学校前バス停を改善!

今年1月末、地域の皆さまから下記のようなお声をいただきました。

「荒浜小学校前バス停には雨風をしのぐ上屋などが無い」

「遠いところから震災遺構を見学に来てくれたのに、雨や強風など吹きさらしの場所でバスを待つのは可哀そうだ」



①震災遺構仙台市立荒浜小学校 全景



②仙台市営バス 小学校前バス停



私は直ちに行動を起こしました。

早速、仙台市の担当部署へと足を運び、震災遺構を所管する、まちづくり政策局の担当課長、バス運行を所管する交通局の担当部長・課長らへ、地域の皆さまのお声を届け、環境改善を強く働きかけました。

その1週間後、交通局はバス停に上屋の設置を決定。令和8年度の早期事業として実施される予定です(写真②のバス停に上屋を設置)。

まちづくり政策局も迅速に対応を行っていただき、校舎4階のスペースを、バス待ちのスペースとして開放する事を決定。停留所にも速やかに案内が掲示されました。



③せんだい海手線ループバス停(今年度は7月から運行)



④荒浜小学校4階に設けられた休憩スペース

※観光シーズンに運行する「せんだい海手線ループバス」も同様に案内を掲出していただきます(昨年度は今年2月末まで運行。今年度は7月から運航予定 ※写真③参照)

東日本大震災から15年

私は若林区選出の議員(国会・県議会・市議会)として、大震災を経験した、ただ一人の現職議員です。震災発生後、速やかに仙台市議会議長(当時)として国に強く働きかけ、また東北市議会議長会長(当時)として総理大臣に地域の要望を直接伝えました。

また、当時の復興大臣には、国による補助事業として家屋解体の申請期限延長や、かさ上げ道路の実現、仮設住宅の環境充実など、幅広く意見を交わし、復興の加速化に尽力してまいりました。

大震災の記憶の風化が懸念されております。

震災遺構仙台市立荒浜小学校は今後ますます重要な

施設となってまいります。

日本中、そして世界から大勢の方々に訪れていただき、大震災の教訓を広く発信し続けていけるよう、被災された方、地域の皆さまとともに更なる環境整備に努めてまいります。



あなたの声、お聞かせください!

市政へのご意見・ご要望、地域や暮らしのご相談などお気軽にお寄せください。



TEL・FAX 022-783-3225



masaaki.sendai@gmail.com

※留守電の際はメッセージを残してください。折り返しこちらからご連絡いたします。

さとう まさあき
仙台市議会議員 佐藤 正昭

会派：せんだい自民・参政の会

市民教育委員会委員／子育て環境充実 調査特別委員会委員